

平成30年度

印西市民アカデミーだより

第5号

第5回 印西市民アカデミー〈6月2日〉

講座8 〈歴史〉

講座名：印西の歴史を学ぶ②「六軒」

講師：いんざい水辺の郷ネットワーク 宿城 高興氏

会場：中央公民館（学級講座室）

六軒は、利根川と手賀沼（浦）を結ぶ約40間ばかりの川（のちの六軒堀）沿いにあります。

木下河岸は、幕府・政府の公認の河岸として栄えましたが、大森村の六軒は、民間の船着き場として発展しました。利根川から運ばれてきた物資を船着き場で小舟に積み替え、手賀沼（浦）



弁天橋事件が起きた原因は...

を通して白井・沼南・我孫子・柏方面へ、一方、利根川を下り安食の関門

を通過して印旛沼へは行って安食・本埜・印旛・八千代方面へ、大森・小倉・白井等の内陸の村々へは馬や人で運びました。そのため、商業が発達し、様々な業種の商店が連なっていました。

明治時代に入ると、軽工業が発達し、製糸工場や染物工場、レンガ工場などが建設され、その賑わいは、船橋に匹敵するほどで「六軒に行けば何でもある（正月の晴れ着から日常の雑貨品まで）」と言われたほどです。この狭い六軒エリアに銀行3行、映画館2館があったことから、当時の繁栄がうかがえます。



炭火で一枚一枚丁寧に焼いて...

現在も、通り沿いには、うなぎ屋やだんご屋、せんべい屋さん等が残っており、当時の味を伝えています。時間があるときにゆっくり巡ってみるのも一興かと思います。

講座9 〈歴史〉

講座名：印西の歴史を学ぶ③「川めぐり」

講師：いんざい水辺の郷ネットワーク案内人

会場：弁天川～手賀川～六軒川

梅雨入り前の爽やかな青空のもと、風を感じる船で弁天川～手賀川～六軒川をめぐる小さな船旅を体験しました。午前中の講義で、商業都市として発展したことや利根川や手賀沼の洪水と闘いながら新田開発に挑んできた歴史を念頭に置きながら、水面からその当時の様子を観察しました。当時の建造物は残っていませんが、何となくイメージが湧いてきます。豊かな水に囲まれたこの地域を多くの船や人々が行きかった時代にタイムスリップしたような感覚を体験できました。



手賀沼排水機場と遊覧船



みんなで和気あいあいと...



発作橋付近のコブハクチョウ

第6回の予定

◇講座10 〈教育〉 10:00～12:00

講座名：食育について学ぶ

講師：中央学校給食センター職員

会場：中央学校給食センター

◇講座11 〈教育〉 13:30～15:30

講座名：図書館職員体験

講師：市立図書館職員

会場：大森図書館・小倉台図書館

